

### 平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	Re Forest Camp 事業
事業主体 (連絡先)	筑北ファン倶楽部 (代表 石田武 080-5140-9189 Email <a href="mailto:m.hageing2005.thdkt@gmail.com">m.hageing2005.thdkt@gmail.com</a> )
事業区分	(5)環境保全及び景観形成に関する事業 (1)地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	1,676,484 円 (うち支援金 : 1,257,000 円)

#### 事業内容

- ①レスパイト活動展示  
特設テントにて B1 パネル 10 枚を展示するとともに、レスパイトチラシを配布。
- ②レスパイトチャリティーコンサート  
1 日目昼夜 2 回 120 分、2 日目エンディング 60 分、計 3 回、特設ステージにて実施。
- ③レスパイト講演  
平成 27 年度に実施した親子レスパイト旅行の報告会を兼ねて、映像を見ながら講演とパネルディスカッションを 1 日目 1 回、2 日目 1 回、計 2 回実施。
- ④特設ステージ  
芝生広場に 10m×6m のステージを設置。



【イベントの様子】

#### 【目標・ねらい】

- ①レスパイト活動の紹介と理解者、協力者の増加
- ②音楽による活動の活性化
- ③重症心身障がいにおける医療の実態及びレスパイトの活動実績の紹介と理解者、協力者の増加
- ④ステージを有効活用して、継続イベントとして盛り上げていく。

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①レスパイト活動展示  
写真を織り込んだパネルとチラシにより、実際の活動をより深く理解をしていただくことができた。
- ②レスパイトチャリティーコンサート  
親子レスパイト旅行だけではなく、音楽を用いたレスパイト活動を知っていただくきっかけになった。
- ③映像を用いて実際の現場を知る方たちによるお話は、リアリティがあり理解度を増すことができた。
- ④ステージがある事により、バラエティに富んだ企画を実施することができるようになった。

※自己評価 【 B 】

#### 【理由】

集客数は不足したが、3年間の活動が結果としてはっきり見えた。次年度以降の活動に大きな期待が持てる結果となった。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

新団体「ほっとくらぶ」が立ち上がったことにより、長野県内を対象にしたレスパイト事業が一気に加速する。また次年度から病児の兄弟児のみを対象にしたケアサービスも計画している。また、筑北村の山林の一部を「福祉の森」として里山再生する事業も計画しており、それに伴い協力団体も加速的に増加している。地域住民と村との協働を含め大きなうねりに変えていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある